

中秋の名月

教頭 角 玲子

厳しい残暑もようやく終わり、秋分の日を過ぎたあたりから朝晩の気温がぐっと下がるようになりました。日中の風が心地よく、過ごしやすい日が続いています。朝、ふと気が付くと、光の丘2番のバス停から学校までの通学路の桜の葉がかなり散り、落ち葉が積もっていました。また桜の根元には曼殊沙華がきれいに咲いており、秋を感じられるようになりました。

さて、秋といえば、明日（9月29日）は中秋の名月です。この時期の満月は1年の中で最も美しいとされています。なぜ、最も美しいかということ、春や夏に比べて秋は空気が乾燥していることから、夜空にくっきりと月が映し出されるためだそうです。また、月は冬に近づくほど空の高い位置を通り、夏は低い位置を通りません。春は地上の埃で月本来の明るさがかすむとのこと。秋は空の高さがちょうどよく、月が美しく見える条件が整っているのだそうです。たまにはゆっくりと夜空を見上げ、お月見団子をいただくなどしたいものですね。



<岩桜祭について>

9月16日（土）岩桜祭（文化祭）が行われました。入場制限のない岩桜祭は実に4年ぶりでした。体育館は空調設備工事のため使えませんでした。保護者、卒業生、地域の方、事業所販売の方を含め、外部より600名以上の方にご来場いただきました。生徒たちは9月に入ってからずっと準備を行ってききましたので、たくさんの方に観ていただき、また、参加をしていただき、やりがいを感じることもできた1日であったと思います。事業所販売につきましても、30以上の事業所にご参加をいただき、また、PTAの皆様にも販売でご協力をいただき、大盛況の中、終えることができました。暑い中、ご協力いただき感謝申し上げます。

（令和5年9月28日）



岩桜祭前夜の様子 当日の様子はHPをご覧ください